

確定拠出年金（個人型年金）加入者等実態調査

フェイスシート

○あなたご自身の状況について、以下の項目についてお答え下さい。

年 齢	歳	性 別	1 男	2 女
居 住 地 (都道府県名)	() 都道府県			
職 業	1 会社員	2 個人営業	3 法人経営	
	4 自由業	5 パート勤務	6 その他 ()	

○勤務されている方は、業種について1つ選び、番号に○をお付け下さい。

1 鉱業	2 建設業	3 製造業	4 電気・ガス業	5 運輸通信業
6 卸売・小売業	7 金融・保険業	8 不動産業	9 農業	
10 サービス業	11 その他 ()			

○利用されている運営管理機関名をご記入下さい。

()

I あなたの確定拠出年金の加入等の状況について、以下の質問にお答え下さい。

問1 個人型年金の加入者もしくは運用指図者になった年月を西暦でお答え下さい。

()年()月

問2 あなたの現在の状況について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 第1号加入者(国民年金に加入)
- 2 第2号加入者(厚生年金に加入)
- 3 運用指図者

問3 あなたの国民年金の被保険者種別について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 第1号被保険者(国民年金)
- 2 第2号被保険者(厚生年金)
- 3 第3号被保険者(第2号被保険者の被扶養配偶者)

問4 問2で「第1号加入者」とお答えの方にはうかがいます。

(1) 掛金額(月額)について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 5,000円～9,000円
- 2 10,000円～14,000円
- 3 15,000円～19,000円
- 4 20,000円～29,000円
- 5 30,000円～49,000円
- 6 50,000円～68,000円

(2) 国民年金基金への加入について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 加入している
- 2 加入していない

(3) (2)で「1 加入している」とお答えの方は、その掛金額について該当する番号に○をお付け下さい。

(国民年金基金の掛金額)

- 1 10,000円未満
- 2 10,000円以上20,000円未満
- 3 20,000円以上40,000円未満
- 4 40,000円以上

(問7にお進み下さい)

問5 問2で「2 第2号加入者」を選択された方にうかがいます。掛金額（月額）について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 5,000円～9,000円
- 2 10,000円～13,000円
- 3 14,000円～15,000円

(問7にお進み下さい)

問6 問2で「3 運用指図者」を選択された方にうかがいます。加入者でなく、運用指図者となることを選ばれた理由について1つ選び、番号に○をお付け下さい。

- 1 加入資格がないから
- 2 加入資格はあるが、掛金を拠出したくないから
- 3 加入資格はあるが、支給開始年齢が迫っており、掛金を拠出するメリットがないから
- 4 加入資格があるかどうかわからないが、掛金を拠出するつもりはないから
- 5 その他 ()

(問8にお進み下さい)

問7 現在の掛金限度額（1号加入者68,000円、2号加入者15,000円）について、以下にお答え下さい。

- 1 今の限度額で十分である
- 2 今の限度額は低いと思う（具体的に希望する限度額をご記入下さい。 円）

問8 個人型年金のメリットとして最も重視するものについて該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 転職しても損にならず、継続的に資産形成できるから
- 2 税金が有利だから
- 3 自らの責任で有利な運用ができるから
- 4 その他 ()

問9 これまでの確定拠出年金の加入状況について1つ選び、番号に○をお付け下さい。

- 1 個人型の加入のみで、企業型に加入した経験はない
- 2 企業型⇒個人型
- 3 企業型⇒国民年金基金連合会に資産が自動移換⇒個人型

問10 前問で「1 個人型の加入のみで、企業型に加入した経験はない」を選択された方にうかがいます。個人型年金の制度を最初にお知りになったのは何をご覧になったときですか。

- 1 新聞・雑誌の記事
- 2 金融機関のウェブサイト
- 3 金融機関のパンフレット
- 4 国民年金基金連合会のウェブサイト
- 5 国民年金基金連合会のリーフレット
- 6 知り合いから勧められた
- 7 その他（ ）

(問12にお進み下さい)

問11 問9で「2 企業型⇒個人型」、「3 企業型⇒国民年金基金連合会に資産が自動移換⇒個人型」を選択された方にうかがいます。資産の移換に関して、企業型に加入していた時にどのような説明をお受けになりましたか。1つ選び、番号に○をお付け下さい。(差し支えなければ企業名をお書き下さい。)

- 1 退職時に資料を渡され、移換手続について説明を受けた
- 2 退職時に資料を渡されたが、個別に説明は受けなかった
- 3 在職中に一般的な説明は受けたが、退職時には説明を受けなかった
- 4 資料配布や説明は受けていない
- 5 その他（ ）

(企業名)

問12 あなたの年収について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 0～300万円未満
- 2 300万円以上500万円未満
- 3 500万円以上700万円未満
- 4 700万円以上1,000万円未満
- 5 1,000万円以上

II 現在指定されている運営管理機関に関して、以下の質問にお答え下さい。

問13 現在の運営管理機関を選ばれた理由について選び、○をお付け下さい。(2つまで)

- 1 これまで取引があるから
- 2 運用商品の数が多く、選択の幅が広いから
- 3 運用成績の良い商品が含まれているから
- 4 手数料が有利だから
- 5 企業型年金に加入していたときに利用していたから
- 6 身近に店舗があり、便利だから
- 7 説明がわかりやすかったから
- 8 一般的に信用できる機関だから
- 9 その他()

問14 現在の運営管理機関に対する評価について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 満足している
- 2 ふつう
- 3 満足していない

問15 前問で「3 満足していない」を選ばれた方は、その理由について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 希望する運用商品が利用できない
- 2 資産運用に関する情報提供が不十分
- 3 相談体制が不十分
- 4 手数料が高い
- 5 その他()

問16 投資教育について伺います。

(1) 加入時もしくは運用開始時にどのような方法で説明を受けられましたか。該当するものに○をお付け下さい。

- 1 資料配布のみ
- 2 資料配布のほか、担当者から説明を受けた
- 3 資料配布のほか、金融機関のウェブサイトで詳しい情報を得た

(2) 以下の投資教育の4つの内容別に、加入時・運用開始時の説明等が理解できたかについて、該当する番号を選んで左欄に記入して下さい。また、今後継続して投資教育を希望するかどうかを選び、希望する場合は、その実施方法を選んで番号に○をお付け下さい。

	加入時・運用開始時の投資教育の理解度 (下の番号を記入)	今後も継続して実施を希望	今後希望する投資教育の実施方法
制度の具体的な内容		1 する 2 しない	1 定期的資料配布 2 担当者から説明 3 ウェブサイト
加入等諸手続		1 する 2 しない	1 定期的資料配布 2 担当者から説明 3 ウェブサイト
金融商品の仕組みと特徴		1 する 2 しない	1 定期的資料配布 2 担当者から説明 3 ウェブサイト
資産運用の基礎知識		1 する 2 しない	1 定期的資料配布 2 担当者から説明 3 ウェブサイト

↑

1 十分理解できた 2 理解できた 3 あまり理解できなかった 4 全く理解できなかった

問17 資産運用のための知識として、より詳しく身につけたいものに○をお付け下さい。(複数回答可)

- 1 リスクの種類と内容
- 2 リスクとリターンとの関係
- 3 長期運用の考え方とその効果
- 4 分散投資の考え方とその効果
- 5 課税の繰り延べ効果
- 6 その他 ()

問18 運営管理機関のコールセンターについて、伺います。

(1) 利用状況について○をお付け下さい。

- 1 利用している
- 2 利用していない

(2) (1) で「1 利用している」を選択された方に伺います。

①利用頻度について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 週1回以上
- 2 月2～3回程度
- 3 月1回程度
- 4 2～3か月に1回程度
- 5 頻度は少ないが必要なとき

②主な利用目的について、該当する番号に○をお付け下さい。また、その満足度について該当する番号に○をお付け下さい。

利 用 目 的		満 足 度		
1	運用商品に関する最近の情報を得る	1 満足	2 普通	3 不十分
2	資産運用に関する知識を得る	1 満足	2 普通	3 不十分
3	制度の内容や手続を知る	1 満足	2 普通	3 不十分
4	その他 ()	1 満足	2 普通	3 不十分

③問合せに対する対応について、該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 満足 2 普通 3 不十分

問19 運営管理機関のウェブサイトについて、伺います。

(1) 利用状況について該当するものに○をお付け下さい。

- 1 利用している
2 利用していない

(2) (1) で「1 利用している」を選択された方に伺います。

①利用頻度について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 週1回以上 2 月2～3回程度 3 月1回程度 4 2～3か月に1回程度
5 頻度は少ないが必要なとき

②主な利用目的について、該当する番号に○をお付け下さい。また、その満足度について該当する番号に○をお付け下さい。

利 用 目 的		満 足 度		
1	運用商品に関する最近の情報を得る	1 満足	2 普通	3 不十分
2	資産運用に関する知識を得る	1 満足	2 普通	3 不十分
3	制度の内容や手続を知る	1 満足	2 普通	3 不十分
4	その他 ()	1 満足	2 普通	3 不十分

③全般的な操作性について、該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 満足 2 普通 3 不十分

問20 記録関連運営管理機関（レコードキーパー）からの運用状況についての通知書について、該当するものを選んで○をお付け下さい。

(1) 記載内容は理解できましたか。

- 1 十分理解できた 2 理解できた
3 あまり理解できなかった 4 全く理解できなかった

(2) 必要な情報は盛り込まれていますか。

- 1 十分盛り込まれている
- 2 追加してほしい情報がある ()

(3) 通知の回数について

- 1 今の程度で十分
- 2 もう少し回数を増やしてほしい (年に 回程度)

Ⅲ 資産運用の状況について、以下の質問にお答え下さい。

問21 (1) 下に商品類型と具体的商品が例示してあります。これを参考にして、あなたが運用されているすべての運用商品の総額を表中にご記入下さい。該当するものがないときは、総額の欄に0をご記入下さい。わかる方は、合計が100%になるように残高割合を書いて下さい。(小数点以下は四捨五入)

商品類型	具体的商品の例示	総額	残高割合
預貯金	定期預金、定額貯金など		
公社債投資信託	中期国債ファンド、MMFなど		
株式投資信託	株式バランスファンド、株式インデックスファンドなど		
債券	利付金融債、転換社債など		
保険商品	利率保証型年金保険など		

(2) 運用商品数について該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ 5 5つ 5 6つ以上

問22 運用商品の投資比率について、該当するものを選んで○をお付け下さい。

(1) 「元本確保型商品」と「それ以外の商品」の投資比率について

- 1 元本確保型商品の比率が多い
- 2 それ以外の商品(元本確保型でない)の比率が多い
- 3 元本確保型商品とそれ以外の商品にほぼ同程度投資している

(2) 今後の投資比率の変更について、該当するものを選んで○をお付け下さい。

- 1 元本確保型商品の比率を高めたい
- 2 元本確保型でない商品の比率を高めたい
- 3 現在の比率を維持したい

(3) (2) で「1 元本確保型商品の比率を高めたい」を選択された方に伺います。その理由について該当するものを選んで○をお付け下さい。(複数回答可)

- 1 元本確保型商品の利回りが高くなった
- 2 元本確保型でない商品の利回りが低い
- 3 残りの投資期間を考え、安定性志向が高まった
- 4 元本確保型でない商品の手数料が高い
- 5 商品の見直しの手間がかからない
- 6 その他 ()

(4) (2) で「2 元本確保型でない商品の比率を高めたい」を選択された方に伺います。その理由について該当するものを選んで○をお付け下さい。(複数回答可)

- 1 元本確保型でない商品の利回りが高くなった
- 2 元本確保型商品の利回りが低い
- 3 元本確保型でない商品について理解を深めた
- 4 将来の投資期間を考え、分散投資により高収益を目指したい
- 5 その他 ()

問23 これまでに運用商品又は配分割合を変更された回数について該当するものを選んで○をお付け下さい。

- 1 0回
- 2 1回
- 3 2回～4回
- 4 5回以上

問24 これまで、運用商品や配分割合を変更するために、もっとも役立ったものについて該当する番号に○をお付け下さい。

- 1 運営管理機関のコールセンター
- 2 運営管理機関のウェブサイト
- 3 専門のコンサルタント (具体的な資格がわかればご記入下さい)
- 4 金融関係専門誌
- 5 その他 ()

問25 これまでの運用商品又は配分割合の変更理由について該当するものを選び、番号に○をお付け下さい。

- 1 経済環境やマーケット状況の変化
- 2 ライフプランや資金計画の変化
- 3 運用商品の実績から判断
- 4 運用商品への理解が深まった
- 5 その他 ()

IV 加入者、運用指図者としてのご意見、ご要望およびその理由についてお聞かせ下さい。

問26 確定拠出年金について、つぎのキーワードを参照しながら、ご自由にご意見・ご要望をご記入下さい。〈拠出限度額、中途引出し、年金受給時期、加入手続き、投資教育、運用商品、資産運用方法、手数料、ポータビリティなど〉

--

問27 確定拠出年金に加入してよかった点、悪かった点をご自由にご記入下さい。

加入して良かった点：
加入して悪かった点：

《ご協力ありがとうございました》

確定拠出年金（個人型年金）加入者等実態調査記入要領

○調査時点は、平成15年8月31日現在とします。

○選択性の質問の場合は、該当する選択肢の番号に○をお付け下さい。質問で求められている数に合わせて選択して下さい。（特に記載がない場合は、1つ選択して下さい）なお、「その他」を選択された場合は、（ ）内に具体的内容をご記入下さい。

※フェイスシートに関連して

○職業は5つの選択肢のうち1つに○をお付け下さい。「その他」を選択された場合は、具体的内容をご記入下さい。

○勤務されている方は、勤務先の業種について、列挙されている10の業種のうち最も近いもの1つに○をお付け下さい。そのいずれとも合うものがない場合は、「その他」を選択し、（ ）内に適当と思われる業種名をご記入下さい。

※質問表に関連して

○問11では、過去に企業型確定拠出年金に加入していた方に対して、資産移換について受けた説明内容をお聞きしています。差し支えなければ企業名をご記入下さい。ご記入いただいた場合でも、その結果に基づいて直接当該企業に個別の情報を提供することはありません。

○問21では、運用されている商品とそれらの総額、残高割合をお聞きしています。あなたが現在運用されている商品のみご記入下さい。調査時点の額などがわからない場合は、ご存知の範囲で最も新しいものをご回答下さい。

※制度やサービス内容等についてご意見、ご要望がありましたら、自由記入欄にご記入下さい。今後の制度運営の参考とさせていただきます。記入欄に書き切れない場合は、お手数ですが、別紙を付けて対応していただきますようお願い申し上げます。

※なお、ご記入いただいたデータは、基本的に個人特定性はありませんが、情報の管理には万全を期し、調査結果の集計以外の目的に使用することはないことを申し添えます。